

しりべし・小樽支部2月例会のご案内

支部2月例会は、「地域課題に挑む新たなビジネスモデル」をテーマに、農業経営部会と北後志地区会の両代表が登壇します。地域に根差した事業に取り組むお二人の報告から、農業経営や観光を通じた地域活性化に関する具体的な事例や挑戦についてお話しいたします。地域課題の解決に向けた新たなビジネスモデルを学び、参加者同士で意見を交換する貴重な機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

合同会社共和町ぴかいちファーム

代表社員 山本 耕拓 氏

【テーマ】農業経営における挑戦

～水稻節水栽培を通じた新たな収益モデル～

共和町にて「水稻節水栽培」を中心とした農業を営む。従来の水稻栽培とは異なる手法を活用し、地域特性に適した作物栽培を実現。持続可能な農業経営を目指し、地域資源の有効活用や新規事業モデルの提案を行っている。

余市川温泉(株)かやね

代表取締役 茅根 英昭氏

【テーマ】温泉事業の挑戦と展望

～観光を通じた地域活性化～

余市町で温泉施設「余市川温泉」を運営。温泉を中心にした観光資源の活用や地域住民の憩いの場の提供を通じて、地域の課題解決と経済活性化に取り組む。新規事業として、簡易宿泊施設を増設する計画を進行中。観光需要の拡大と地域内での宿泊施設不足の課題解消を目的とし、温泉を核とした持続可能な観光モデルの確立を目指す。

◆日時： 2月27日(木) 18:30～20:30

◆会場： エルプラザ展示場(余市町黒川町5丁目43 余市駅舎内)

報告:各30分 グループ討論:30分

◆参加費： 1200円

返信先 FAX 0134-25-0765



MyDoyu

()参加 / ()欠席

会社名:

役職:

氏名

2月17日(月)までにご回答ください。2月22日(土)以降のキャンセルは参加費の全額を申し受けます。

同友会しりべし・小樽支部 TEL:0134-25-9191

E-mail:otaru@hokkaido.doyu.jp